

- ◇本庁舎 八幡小路7-1
☎② 1111/Fax ⑦ 2577
- ◇表郷庁舎 表郷金山字長者久保2
☎③ 2111/Fax ③ 2234
- ◇大信庁舎 大信増見字北田58
☎④ 2111/Fax ④ 2409
- ◇東庁舎 東釜子字殿田表50
☎④ 2111/Fax ④ 3584



第19回中山義秀文学賞公開選考会

＜昨年の選考会の様子＞

栄えある受賞作品に名を連ねるのは

文学賞としては全国で唯一、公開で行われる「中山義秀文学賞」の選考会が、11月9日、市立図書館で開催されます。

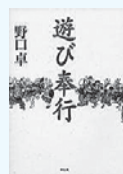
来場者が見守る中、最終選考に残った右の3作品を4人の選考委員が論評し、受賞作品を決定します。目の前で繰り広げられる選考の様子と、栄えある受賞作品決定の瞬間を、ぜひ会場でご覧ください。

- 日時 11月9日(土)／午後1時から
- 会場 市立図書館多目的ホール (道場小路)
- 入場料 無料
- 選考委員 作家の津本陽さん、竹田真砂子さん、安部龍太郎さん、文芸評論家の縄田一男さん

☎中山義秀顕彰会事務局 ☎④3614

■「遊び奉行」 野口卓 著 (祥伝社)

側室の子ながら奔放かつ清廉な性格で家臣をひきつける亀松。世に不満を抱く若侍たちの期待を集める亀松だったが、武家には禁止されている盆踊りを踊ったことが露見し、遊び奉行と呼ばれる閑職に落とされてしまう。



■「破天の剣」 大野純希 著 (角川春樹事務所)

薩摩の大名・島津貴久の四男として生まれた家久。やがて豊後の大友宗麟、肥前の龍造寺隆信といった大名と奮戦を繰り広げ、九州統一の夢に奔命するが、時の天下人・豊臣秀吉と弟秀長がその前に立ちふさがる一。



■「時限の幻」 吉川永青 著 (幻冬舎)

天下のすう勢が信長に傾いていた時代、会津に金上盛備という男がいた。信長が倒れるや、隣国の当主・伊達政宗が一気に蘆名に暗殺者を送りこむ。「交渉術」を駆使する盛備と、策謀家・政宗。奥州の覇権を懸けた謀略合戦の幕が開く。



中心市街地活性化事業～ソフト事業～/利用者の声⑮

Interviews 田口正和さん

一お店の紹介をお願いします。
地元産の柿やりんごなど季節の果物を使った洋菓子を提供しています。お薦めはりんごのアップサイドダウンケーキです。
一家賃補助を受けての感想は。
補助によりできたお店なので、今後は、多くの方に白河のまちを訪れていただけるよう、まちおこしなどの役にも立てればと思っています。

☐カフェ柿の木 (ランチ 11:00～13:30)



- ①日替わりランチは、季節野菜の具だくさんスープと炊き込み御飯に、唐揚げ、ミニケーキなどが付いて800円。
- ②「くつろぎのコーヒータイムを男女を問わず楽しんでいただける憩いの空間にしたいです」と田口さん。(夜の部は午後5時から9時まで。日曜日は定休)

●申し込み・問い合わせ先
白河商工会議所 ☎③3101
中心市街地の空き店舗に出店する事業者は、家賃の一部(月額最大25万円)を補助します。詳しくはお問い合わせください。

中心市街地 空き店舗対策事業